

就職内定状況調査：平成 25 年 12 月 1 日現在

# 大学生の就職内定率、若干回復の 76.6%

## 前年同期比で 1.6 ポイント増

旺文社 教育情報センター 26 年 1 月

文部科学省および厚生労働省はこの程、大学・短大等の就職内定状況を発表した。それによると、26 年 3 月卒業予定で就職を希望している大学生の就職内定率は、25 年 12 月 1 日現在で 76.6%（前年同期比 1.6 ポイント増）で、3 年連続で前年度をやや上回る状況であることが判明した。

### 概況

#### ●回復基調にあるものの厳しさは残る

大学生の就職内定率は前年同期比で 1.6 ポイント上回り、過去最低だった 22 年度の 68.8%から 3 年連続で増加し、リーマンショック以前の水準近くまで回復した。なお、就職希望率は 76.4%と前年同期比で 0.7 ポイント増加し、調査（8 年度）以来、過去最高となった。しかし厚生労働省は、「求人倍率は内定率ほどの回復は見られず、就職環境は依然として厳しさが残る」としている。

#### ●内 訳—理系好調、大学女子が善戦—

大学生の就職内定率を男女別にみると、男子は 76.2%（前年同期比+1.7 ポイント）、女子は 77.2%（同+1.6 ポイント）。文理別では、文系が 74.8%（同+0.9 ポイント）に対し理系は 85.0%（同+4.8 ポイント）となった。設置者別では、国公立大が 81.7%（同+2.2 ポイント）、私立大が 75.0%（同+1.4 ポイント）となり、国公立大と私立大の内定率の差は、前年の 5.9 ポイントから 6.7 ポイントに広がった。特に理系では、国公立大 85.4%（同+5.0 ポイント）、私立大 84.8%（同+4.8 ポイント）と大幅に増加した。また、国公立大女子の 83.9%（同+2.3 ポイント）が最も高い就職内定率となった。

地域別の就職内定率では、関東 82.7%（同、+5.9 ポイント）が最も高く、北海道・東北、近畿が増加、中部、中国・四国、九州の 3 地区が減少した。

### ■大卒者の初任給 2 年連続、前年を下回る

厚生労働省は、平成 25 年「賃金構造基本統計調査（初任給）」の調査結果を昨年 11 月に公表した。

新規学卒者の平成 25 年初任給（6 月分）についての集計結果で、対象は 10 人以上の常用労働者を雇用する民間の事業所のうち、新規学卒者を採用した 14,321 事業所。25 年大卒者の初任給（男女計・学部卒）は、19 万 8000 円（前年比 0.8%減・1600 円減）で、2 年連続で前年を下回った。事務系（同）は 19 万 7200 円（同 0.3%減・500 円減）、技術系（同）は 19 万 9600 円（同 1.9%減・3800 円減）。また、企業規模別（同）では、大企業（常用労働者 1000 人以上）は 20 万 2500 円（同 0.1%増・300 円増）、中企業（同 100~999 人）は 19 万 7000 円（同 0.6%減・1200 円減）、小企業（同 10~99 人）19 万円（同 3.3%減・6500 円減）となり、企業規模間格差が拡大している。

#### ●産業別にみた初任給（男女計・学部卒、千円）

産業分類	平成25年初任給	平成24年初任給	対前年増減率(%)	産業分類	平成25年初任給	平成24年初任給	対前年増減率(%)
情報通信業	211.6	205.3	3.1%	建設業	198.0	203.7	-2.8%
学術研究、専門・技術サービス業	206.9	211.4	-2.1%	サービス業(他に分類されないもの)	195.7	200.1	-2.2%
生活関連サービス業、娯楽業	200.2	197.6	1.3%	金融業、保険業	193.3	193.0	0.2%
卸売業、小売業	199.1	202.2	-1.5%	医療、福祉	192.7	195.7	-1.5%
製造業	198.8	199.7	-0.5%	宿泊業、飲食サービス業	190.1	190.9	-0.4%
教育、学習支援業	198.1	198.2	-0.1%	運輸業、郵便業	188.6	193.5	-2.5%

## <文部科学省・厚生労働省の調査概要>

### ○調査依頼先

設置者・地域の別等を考慮し、文部科学省・厚生労働省において抽出。大学 62 校（国立 21 校、公立 3 校、私立 38 校）、短大 20 校、高等専門学校 10 校、専修学校 20 校、合計 112 校。

### ○調査対象人員

大学・短大・高等専門学校……計 5,690 人、専修学校……560 人、計 6,250 人

### ○調査方法・内容

各大学等において、所定の調査対象学生を抽出した後、電話・面接等の方法により、性別、就職希望の有無、内定状況につき調査を実施。

### ○調査時期

平成 25 年 10 月 1 日、12 月 1 日、26 年 2 月 1 日、4 月 1 日の 4 回実施

なお、各調査結果の詳細については、以下の集計表をご覧ください。

## 平成 25 年度

### 大学・短大・高等専門学校卒業予定者の就職内定状況調査（12 月 1 日現在）

\*調査対象＝大学 62 校、短大 20 校、高等専門学校 10 校の計 92 校の抽出調査。

\*就職内定率＝就職希望者に対する現時点での内定者の割合。

\*前年度就職率＝平成 25 年 4 月 1 日現在調査の前年度卒業学生の就職率。

\*カッコ内は前年度同期調査からの変動値（ポイント：▲は低下）。

#### [全 体]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	76.4% ( 0.7)	76.6% ( 1.6)	93.9%
国公立	55.2% (▲0.6)	81.7% ( 2.2)	95.3%
私 立	86.9% ( 1.4)	75.0% ( 1.4)	93.4%
短期大学	81.7% (▲2.0)	58.6% (▲0.7)	94.7%
高等専門学校	58.0% (▲2.5)	98.7% (▲0.5)	100.0%
合 計	75.6% ( 0.3)	76.0% ( 1.2)	94.3%

#### [男 子]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	71.1% ( 1.5)	76.2% ( 1.7)	93.2%
国公立	47.2% ( 0.4)	79.6% ( 2.1)	94.5%
私 立	83.9% ( 2.0)	75.1% ( 1.5)	92.8%
高等専門学校	58.0% (▲2.5)	98.7% (▲0.5)	100.0%
合 計	69.5% ( 1.0)	78.5% ( 1.2)	94.0%

#### [女 子]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	83.8% (▲0.3)	77.2% ( 1.6)	94.7%
国公立	67.8% (▲2.3)	83.9% ( 2.3)	96.0%
私 立	90.9% ( 0.6)	75.0% ( 1.5)	94.2%
短期大学	81.7% (▲2.0)	58.6% (▲0.7)	94.7%
合 計	83.4% (▲0.6)	73.4% ( 1.2)	94.7%

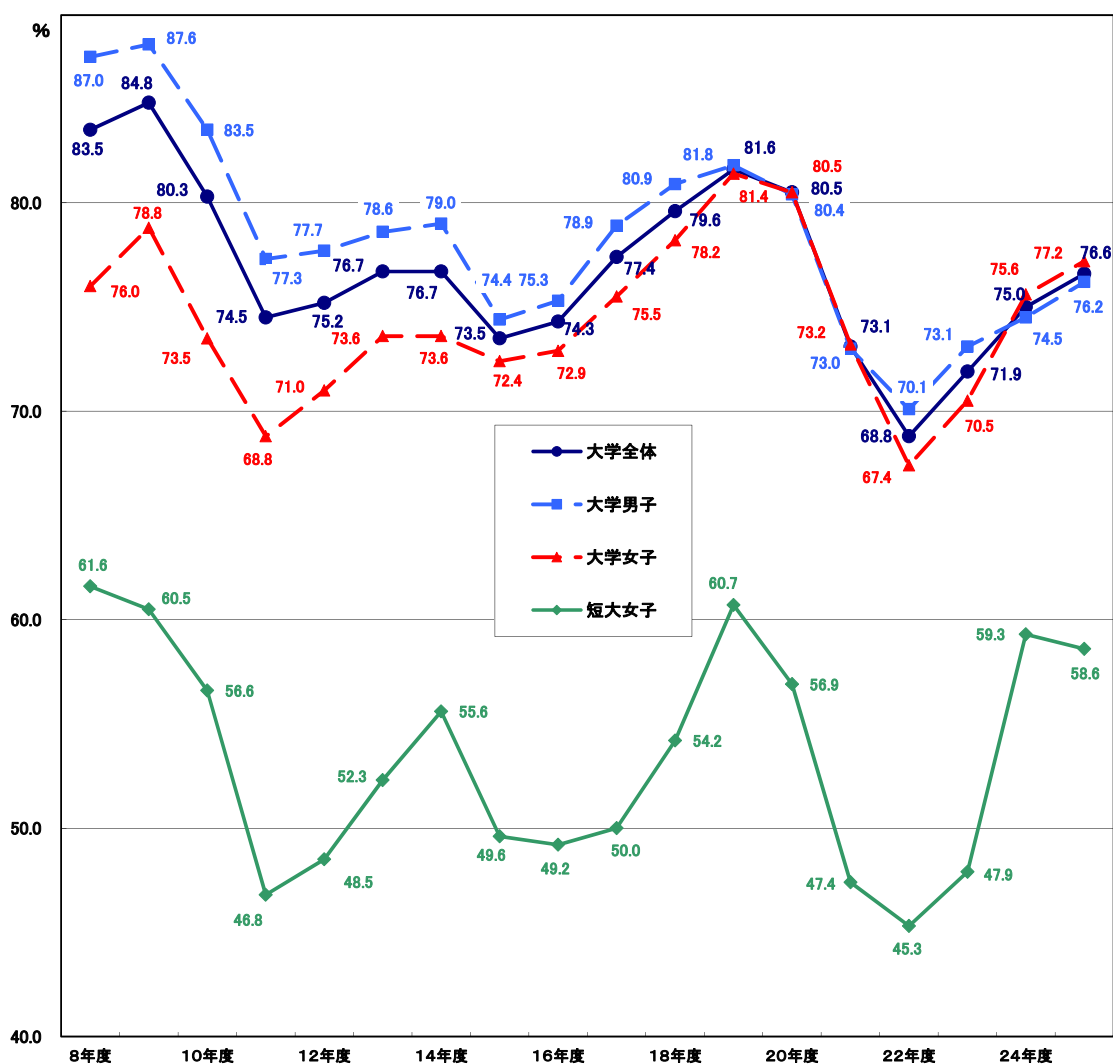
[大学：文理別就職内定率]

区分	文系	理系
大学	74.8% ( 0.9)	85.0% ( 4.8)
国公立	80.1% ( 1.0)	85.4% ( 5.0)
私立	73.5% ( 0.9)	84.8% ( 4.8)

[大学：地域別就職内定状況]

地域	就職内定率	地域	就職内定率
北海道・東北	74.8% ( 0.9)	近畿	78.0% ( 0.9)
関東	82.7% ( 5.9)	中国・四国	66.7% (▲2.4)
中部	72.4% (▲0.4)	九州	67.1% (▲4.5)

◆ 大学・短大卒業予定者の就職内定率（12月1日現在）の推移◆



※平成8年度から、文部科学省・厚生労働省調査を実施。